

[事務局] 〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町 13-29 茅ヶ崎商工会議所 3 階 TEL: 0467-83-6060 FAX: 0467-83-9915 メール: c3rc@io.ocn.ne.jp 〔例会場〕〒253-0073 茅ヶ崎市中島 1341 コルティーレ茅ヶ崎 TEL: 0467-87-0002

2021 年 4 月 1 日(木) **第2922回例会[オンライン**] 天候:晴れ 司会:加瀬義明副幹事 No. 29

= 森昌の例会行事=

◇会長挨拶 ◇幹事報告 ◇「四つのテスト」唱和 [杉本剛昭会員] ⇒

について』 地区会員増強維持委員長 三澤京子様(寒川RC)

◇委員会報告 60 周年実行委員会 ◇卓話 『第2780地区内の会員増強の現況



◎委員会報告

ホームページ/60周年実行委員会[河本会員]:ホームペー ジにロータリーの友からの記事アップの紹介/1分間動画 の撮影についての確認

◎幹事報告

◇国際ロータリー日本事務局より

*My ROTARYへ次年度クラブ情報・次年度クラブ役 員情報の提出依頼 *日本事務局は、新型コロナウィルス感 染者数の発症状況を鑑みて、5/7 (金) までの間 在宅勤務 を延長します。(電話・郵送物による対応が叶いませんので、 EメールまたはFAXでご連絡ください。)

◇ガバナー事務所より

* P E T S 評価書 (アンケート形式) 作成のお願い・・・会 長エレクト宛 (提出期限:4月9日(金))

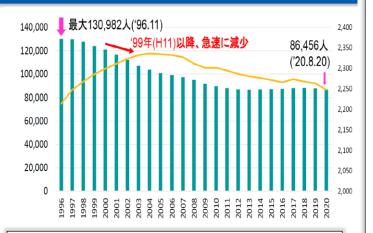
*次年度クラブ幹事研修開催のご案内 ● 5/15 (土) 15:00~17:00 ●開催場所は後日ご案内します。 ◇米山梅吉記念館より *館報 2021春号Vol. 37 * * 対助会ご入会のお願い * パンフレット 「米 山梅吉ものがたり」
「米山梅吉の跫音」 ◇タウンニュース [保健所への備品寄贈記事掲載]

日時	□	現会員	計算会員	出席	MU済	欠席	暫定出席率	修正出席率
4/1	2922	40	26	26	0		100%	
3/18	2920	40	29	27	2	0	100%	100%

卓話『第2780地区内の会員増強の現況について』 地区会員増強維持委員長 三澤京子様(寒川RC)



日本のロータリークラブ数、会員数の変遷



本日は当地区の杉岡 PG が作られた資料を使って、クラブ・地区・日本・世界のロータリー会員の変遷についてお話したいと思います。

【日本・当地区のロータリアン数】

1996年、13万人を超えていた日本のロータリアンですが、2020年には86,456人に減っています。当地区の会員はこの10年ほど、年度当初は2,200~2,300人台ですが、年度途中で増強した分、年度末に退会してゆくということが繰り返されています。これから迎える6月に退会者が出ないよう、フォローをお願い致します。

ちなみに、当地区の女性会員比率は11%ほどで、国内2位となっています。

【クラブの直面している課題】

1. 会員の高齢化/2. 会員減少/3. 会員候補者の不在/4. 例会出席率の低下/5. 研修不足からくる会員間の意識の違い/6. 女性会員の未入会(根強いアレルギー)

【クラブ運営上の課題】

1. 例会・委員会活動のマンネリ化/2. 会員に対する研修不足/3. ビジョン・戦略計画未着手/4. 奉仕事業の着手ができない/5. 前例主義から脱却できない/6. 姉妹・友好クラブとの交流がない/7. RIの変化についていけない/8. 地区への委員派遣が少ない/9. 活力がない/10. 若い会員のニーズに対応できない/11. 長老支配

【ロータリーの魅力とは】

1. 異業種交流ができる/2. 生涯の友人・仲間ができる/3. 自己研鑽と学習・成長の機会/4. 例会が楽しい/5. 奉仕活動ができる/6. こころからの親睦が得られる/7. 奉仕の理念を信奉している/8. ビジネスに活用できる/9. 世界の仲間とつながっている/10. リーダーシップを発揮できる/11. 世界的問題の解決に貢献できる/12. 寄付が有効活用できる

【会員増強 (既存クラブの増強)】

- ・クラブの戦略計画の徹底 (クラブのビジョンづくり~ 地域社会においてどのような存在を目指すか)
- ・単年度制ではクラブの強化が難しい⇒計画と実践
- ・2016年の規定審議会決定事項の活用を考える例会の在り方、規約などに柔軟性を取り入れる。ただし、クラブの現状をしっかりと把握し、会員の要望を満たすことが大事。単に例会を減らしてクラブに元気がなくなった例もある。

【会員維持(退会防止)】

- ・入会後 3~5 年で退会する新会員が多いということが 言われる。新会員のフォローが大事
- ・会員背中を見て学べ…ではだめ。
- ・地区行事やクラブ行事への積極的な参加を促す努力、 工夫が必要(特に新会員の集い)
- ・国際大会への参加も大きなインパクトをもたらし、ロータリーライフを変えることになるのではないか
- ・メークアップ、ロータリーのネットワークの拡がりを実感してもらう。
- ・寄付についてのフォロー⇒寄付の使われ方の周知。寄 付は「第2の奉仕」
- ・会員の浄財が未来への大きなプレゼントであること への理解促進を図る。

三澤委員長は次年度第4グループのガバナー補佐でもあり、 会員増強については喫緊の課題として取り組まれていると ころです。あげられたポイントは多かれ少なかれ、どれも心 当たりのあるものばかりですね。我々一人一人が自分のこと と考え、ちょっとした意識を持って行動したいものです。



緊急事態宣言解除後、3/24 に開催されたゴルフコンペ